

セコムのビジョン

「社会システム産業」の構築をめざして

セコムは、1989年に「社会システム産業元年」を宣言して以来、より「安全・安心」で、より便利で、より快適な暮らしを社会に提供できるように、セキュリティサービスを中核に据えて、その事業領域を、防災サービス、メディカルサービス、保険サービス、地理情報サービス、不動産開発・販売、情報通信・その他のサービスへと拡大してきました。このような多岐にわたる事業の各種サービスを複合的に組み合わせることで、個別に提供していたのでは実現できない、セコムならではの独自のサービスを開発・提供し、「いつでも、どこでも、誰もが安全・安心に暮らせる社会」を実現する「社会システム産業」の構築をめざしています。

その中核となるセキュリティサービスでは、企業、家庭、個人とあらゆる場所や人に「安全・安心」を提供するために、堅固なバックアップ体制をはじめとする信頼性の高いセキュリティシステムの提供、社会の変化に素早く対応したセキュリティ機器の開発などに努めるとともに、全国に展開してい

る緊急発進拠点からの迅速な緊急対処や高度な教育を受けた社員による安全のプロとしての対応によって、お客様との信頼のネットワークを築いています。その信頼をもとに、セコムは社会の「安全・安心」ニーズに応えるさまざまな事業活動を積極的に展開しています。

セコムが事業活動を行ううえで、全社員が共有しているものに「セコムの理念」があります。「セコムの理念」のもとに行動することが、今日のセコムの成長・発展の大きな原動力となっています。セコムは、これからも「セコムの理念」である、現状を打破することで独創的なサービスやシステムを創出する「現状打破の精神」、セコムにとってではなく社会にとって正しいか公正であるかを判断基準にする「正しさの追求」のもとに事業を運営し、社会の変化に先んじたサービスを提供していきます。

セコムは、「社会システム産業」を構築することで、社会に役立つ企業グループとなる目標に向かって邁進します。

新たな成長への挑戦

セコムは、技術力が重要な経営資源のひとつであると同時に、セキュリティ市場での競争優位の決め手のひとつであると考えています。そのため、セコムは市場ニーズの変化をとらえて、新技術を他社に先駆けて取り入れ、新サービス・商品の市場投入を活発に行うことで、営業活動の活性化を図っています。

セコムは、創業以来、社会動向、犯罪動向、技術動向などを先取りし、自らの手で技術開発を行うことで、独創的なシステム・商品を社会に提供してきました。セコムの研究・開発部門には、基盤技術の研究を行うセコムIS研究所と、市場に先んじてタイムリーにセキュリティシステムの開発を行う開発センターがあります。こうした研究・開発部門を持っていることはセコムの強みであり、これにより、日々の営業活動や業務で得たお客様のニーズに最速で応えることができます。

2010年4月にセコム本社で開催した技術展「セコム・テクニカルフェア」の会場では、セキュリティシステムを支える独自の「センシング技術」「認証技術」「画像認識技術」や、研究中の「近未来画像認識技術」などを紹介し、将来を見据えたセコムの技術戦略を具現化する新システムを、ご来場の皆様に体感していただきました。

セコムは、オンライン・セキュリティサービスの第一人者として、これまでの事業活動で蓄積してきた運用ノウハウとこれらの新システムを一体化し、より高品質で付加価値の高いセキュリティサービスを展開していかなければならないと考えています。そのためにも、「セコム・テクニカルフェア」でご紹介した新システムをできるだけ早く実用化し、普及に努めることで、より「安全・安心」な社会の実現に貢献していきます。

セコムは、現在から未来へ、安全と安心を提供する企業集団として、お客様から「これまでもセコム、これからもセコム」と言っていただけるように、そして広く社会の皆様へもセコムにしかできないシステム・商品を提供することで、「困ったときはセコム」と頼っていただけるように、より幅広いお客様の期待に応えながら、新たな成長に挑戦していきます。

今後のセコムの躍進にご期待ください。

